

平成25年1月21日

保護者様

京都市立下京中学校
校長 村上 幸一

インフルエンザ発生に伴う学年閉鎖等について

平素は、本校教育にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、1月21日現在、2年生各クラス全体にインフルエンザ感染が拡大しつつあります。また、発熱症状で欠席している生徒もいることから、子どもたちの感染予防のため、21日（月）午後から・22日（火）・23日（水）までの3日間、2年生全体を閉鎖いたします。

また、部活動につきましても、25日（金）まで停止します。26日（土）・27日（日）の活動については、顧問より別途連絡をさせていただきます。

つきましては、保護者の皆様には下記に留意いただき、ご家庭での健康管理等よろしくお願ひします。

記

1 毎朝・夕の検温及び健康観察を行ってください。発熱やせき等、健康異常があり医療機関を受診されたときは、学校へご報告ください。

※ インフルエンザと診断されたとき

① 医師からインフルエンザと診断された場合は、出席停止となります。出席停止期間の基準は、「発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで」ですが、医師の指示を守り、体力が十分に回復してから登校させてください。

② 出席停止後の登校に際しては、学校に報告書を提出していただく必要があります。報告書は、保護者の方から連絡を受けた後にお渡しします。医師より登校の許可を得て、保護者の方がご記入の上、提出してください。

2 学級閉鎖期間中、子どもたちの健康状態が変わったことがありましたら、至急お知らせください。

3 感染予防のため、規則正しい生活とともに、手洗い、うがいの徹底や必要に応じてマスクを着用するなど、咳エチケットの励行をお願いします。

4 健康管理のため、不要不急の外出はできるだけ控えさせてください。